

乳剤 シロアリ防除用土壌処理剤

ネオターマイトキラー

(社)日本しろあり対策協会性能基準適合剤

水で希釈する乳剤タイプです。

住まいの大敵シロアリの侵入経路は主として床下からです。その対策としては床下土壌に処理を施す方法が非常に効果的です。ネオターマイトキラーは有効成分に合成ピレスロイド様系殺虫剤シラフルオフェンを配合した土壌処理用防蟻剤で、シラフルオフェンは農業害虫の駆除にも利用される安全性の高い化合物です。



18ℓ 缶入



3.6ℓ 缶入
(1ケース6缶入)



0.8ℓ 缶入
(1ケース12缶入)



ケミプロ化成株式会社

ネオターマイトキラー

特長

- シロアリの予防・駆除を目的としています。実用濃度で十分な効力が得られます。
- クロアリ、ゲジゲジ、ヤスデ、ダンゴムシなど床下不快害虫にも効果を示します。
- 有効成分であるシラフルオフエンは、人畜に対する毒性が低い薬剤です。また蒸気圧も低く揮散しにくいため居住者に対する安全性が高くなりました。
- アルカリ領域でも安定ですので、モルタルに接した施工に最適です。
- 低臭化に取り組みましたので、臭気による居住者の不快感を抑えました。

用途

- 建物の基礎内側、束石周囲など、床下土壌のシロアリ防除
- 床下不快害虫の防除

ネオターマイトキラーの野外効力試験結果

● 野外防蟻効力試験結果

種別	食害の有無	
	1年目	2年目
処理区	食害なし	食害なし
無処理区	食害あり	—

※ (社)日本しろあり対策協会の性能基準に適合

試験機関：(財)建築研究協会



使用方法

【薬剤の調整法】

- ネオターマイトキラーは、水で20倍に希釈してご使用ください。

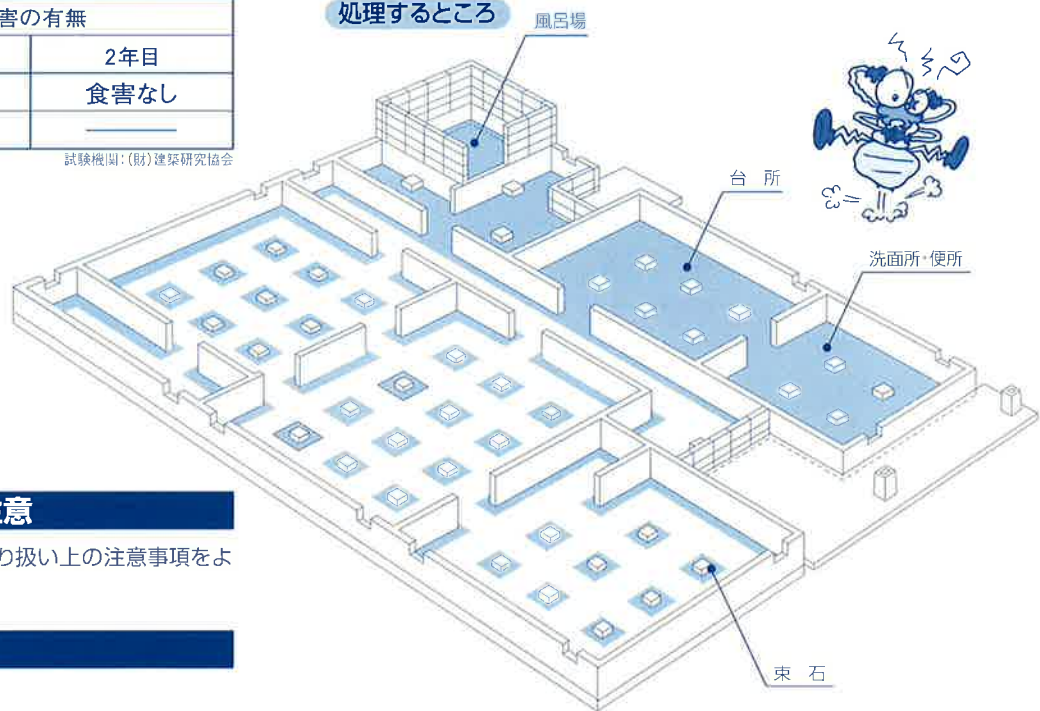
【処理範囲】

- 基礎・束石及び配管類の立上り部分の周囲の土壌に対し、帯状散布を行います。
- 床下を防湿シートやコンクリートで覆う場合は、その前に基礎の内側に沿って帯状散布し、内側の部分に面状散布を行います。
- 浴室、便所、玄関等の土壌は、帯状および面状散布を行い、特に入念に処理してください。
- その他の施工事例は、(社)日本しろあり対策協会の標準仕様書を参照してください。

【処理法】

- 帯状散布：壁際から帯状に20cm幅で、1m当たり1Lの薬剤を散布します。(標準散布量：1L/m)
- 面状散布：床下土壌表面全体に、1㎡当たり3Lの薬剤を散布します。(標準散布量：3L/㎡)

処理するところ



取り扱い上の注意

安全性の高い薬剤ですが、ご使用の際は取り扱い上の注意事項をよく読んでください。

有効成分

- シラフルオフエン (防虫成分)
- S-421 (共力剤)

ケミプロ化成株式会社

ホーム産業事業部

大阪営業所 〒554-0032 大阪市此花区梅町2丁目1番48号 ☎(06)6461-3611(代)
 関東営業所 〒350-1205 埼玉県日高市原宿2147 ☎(0429)84-1820(代)
 福岡営業所 〒813-0034 福岡市東区多の津1丁目14番1号FRCビル9階 ☎(092)622-6611(代)
 工場 /大阪、埼玉

取扱店